

富士章記念品授与・ハイク200伝達



10月16日
富士スカウト章記念品が地区から
 斎藤 敦さん (杉並11団)
 佐々田 詠哉さん (杉並11団) に授与され
プラチナアワード ハイク200が
 加藤 銀平さん (杉並11団) 伝達されました



東連での富士章伝達



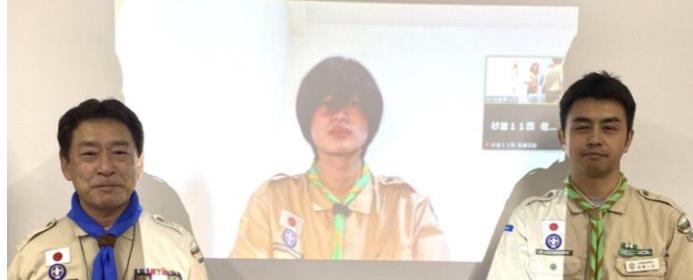
ハイク200伝達



菊スカウト章・隼スカウト章の伝達



菊スカウト章が
 11月20日 園川 健太郎さん (杉並5団)・松井 初樹さん (杉並9団)
 12月10日 稲葉 順正さん (杉並13団)・岩田 知幸さん (杉並13団) に
隼スカウトスカウト章が石澤 彰人さん (杉並12団) に伝達されました



地区野営管理章訓練 9月30日ー10月1日

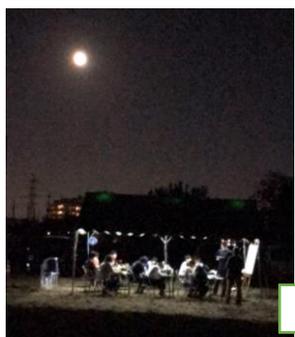


ひよどり山野営場に各団からベンチャー12名・ボーイ1名が参集し「野営管理章訓練」を受講しました。「野営管理章」はスカウトキャンプの準備や実施・安全管理や後輩の指導方法などを指導者同等のレベルで学ぶ、とても高度なスカウト訓練で、最高位「富士章」の必須技能となっています。

先立つ事1週間前の9月24日。参加者はWEB学習会で「野営地選定と事前調査」「事故への備えと対処方法」「安全管理」「装備のメンテナンス」などを学び、準備万端で訓練に臨みました。



ローバーの先輩達による講義・世界ジャンポリー国際サービスチームの体験談



中秋の名月・マーキーでの講義・営火実習



夜の点検実習

講師はローバースカウト（大学生）の先輩達6名。土曜授業を終え夕方に集合したスカウト達は、事前学習会で準備した「野営地調査」を実施。「国旗儀礼」を復習。「朝礼」「営火」の計画作成。「点検実習」は同野営場でキャンプ中の杉並11団と杉並6団のボーイ隊にご協力頂きました。2日目早朝に「点検と指導」「朝礼」「スカウトタウン」を実習し、全員無事に認定証を受け取りました。



朝の点検と指導



スカウトタウン実習



閉会式



地区パイオニアリング章訓練 10月1日



野営管理章訓練に引き続き、ひよどり山野営場において2023年度地区パイオニアリング訓練を実施しました。今年は台形信号塔と三角信号塔の二種類を組立てました。9月23日(土)に事前集会を行い、信号塔に必要な材料表、組立図を作成し、10月1日(日)の実地訓練までに模型を作成しました。ひよどり山にはボーイスカウト13名、ベンチャースカウト11名、計24名が参加し、二つのグループに分かれて信号塔を組立てました。

パイオニアリング事前集会 9月23日 中野ZERO



事前集会で材料表と組立図を作成。信号塔の模型作りを開始

パイオニアリング訓練 10月1日 ひよどり山野営場



事前課題の模型

24名の参加スカウト 指導者・RS



三角信号塔



台形信号塔

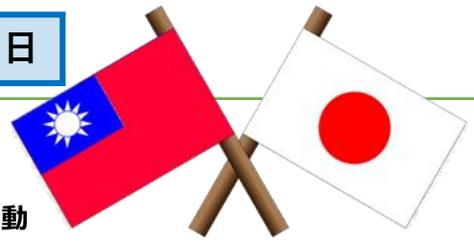


杉並3団 台湾/雲林県231団来日交流 10月8日

日付：2023年10月8日（日）9:00～16:30

場所：清水いこいの森 近くの梅畑 ～ 目白界隈の雑司ヶ谷七福神巡り

内容：杉並3団と台湾/雲林県231団との国際交流プログラムの一環の活動



- ・本年2月に学生リーダー5名を中心として杉並3団から雲林県231団へ下見訪問実施
- ・今回、雲林県231団 David（張軒肇）副団委員長をトップとして計12名（ボーイスカウト、カブスカウト、ビーバースカウト含む）が来日、10月8日に交流プログラムを実施した

人数：雲林県231団 12名

あすなろ地区 1名（地区国際委員 儘田さん）

杉並3団 60名（リーダー、スカウト、団委員、保護者含む）

所感：当日は午前中、ご挨拶、セレモニー、アイスブレイク、贈り物交換、バックドック作り、昼食会などを実施、午後は日本連盟表敬訪問、スカウトライブラリーミュージアム訪問後、目白へ移動し、雑司ヶ谷七福神巡り(学生リーダーによるチェックポイント付き)などを実施。

学生リーダーやスカウトたちは、お互い言葉がうまく通じないながらも、ほとんど気にすることなく片言の英語や覚えてたの中国語、身振り手振り、表情などで意思疎通を図り、とても融和し楽しんでた。

我々大人リーダーも学ぶところが非常に多かった。

この交流プログラムを継続していくことで、学生リーダーやスカウトの国際意識の醸成や団の活性化につなげていきたい。



お互いの贈り物(ほんの一部)



お手伝いの団員さん、保護者の方々



バックドック



七福神巡りとチェックポイント



♪ みんなで楽しく歌と踊りのスタンツ ♪



再会の誓い！

第14回すぎなみ舞祭奉仕 10月15日



「すぎなみ舞祭」は杉並区内外のダンスチームが多数参加し、その技能を発表するすぎなみ舞祭実行委員会主催のビッグイベント。今回14回を迎え区内多数の企業や団体が協賛しています。ボーイスカウトあすなろ地区は、設営撤営・場内警備・キッズコーナー運営で例年お手伝いしています。

会場は「下高井戸おおぞら公園」。今年はいにくの雨模様でしたが、地区各団からスカウト/指導者42名が奉仕。杉並区子ども家庭部児童青少年課課長の高倉様から感謝のお言葉を頂戴しました。



会場準備 土砂降りの雨の中でした・・・



キッズコーナー準備 雨天なので「追跡」のみ実施しました



ダンス開始 雨は小降りに・・・



キッズコーナー 楽しんでくれました



警備



出場していたスカウトOG



表彰式 雨天でしたが皆さんダンスが披露できてよかった

第86回ボーイスカウト講習会 10月22日(日)



第86回ボーイスカウト講習会に参加された方々は**26名**。中野南部すこやか福祉センターで町田正照主任講師(城東地区)とあすなろ地区のスタッフでお迎えしました。受講者はローバースカウト/若手指導者が班長を務める**4つの班**に分かれ、世界中に広まった**ボーイスカウトの歴史や目的、具体的な活動展開や手法**などを、**グループワーク・ハイキング実習・ビデオ視聴や解説**などを通じて学びました。



講義風景



グループでの討議や発表



班集会：班長中心に技能を学んで**隊集会**の準備 ロープワーク・歩測・読図・暗号



隊集会：ハイキング 班集会で学んだ技能を活かしチームワークで各班が競い合う



隊長に帰着報告



班長を囲んで昼食



班長会議で表彰を決める



優秀班 おめでとう！



優秀スカウト おめでとう！

受講された方々のご感想：抜粋

- ・講義やグループ活動で青少年の未来のために必要なことが何であるかよく知ることが出来た
- ・体験して分かったことは優秀班を取れた時の嬉しさ・競い合う事で班のまとまりが生まれる
- ・今後「ボーイスカウトって何？」と聞かれても答えられると思う・一人前に育つ仕組みになっている
- ・自分で考えて行動出来る子供たちの育成に関わっていきたいと思う・息子のこの先が楽しみだ

スタッフ奉仕したローバースカウト(大学生)の感想：代表

- ・熱心に受講される皆さんにお応えできるよう頑張りました。保護者の皆さんとのお話は有意義でした

ボーイスカウト講習会は春と秋の年2回実施しています。今年度は2回合計で**67名**が受講。保護者**50名**・ローバースカウト**17名**が修了証を受けられました。

東京連盟75周年記念アドベンチャーキャンプ 11月3日～5日

東京連盟75周年アドベンチャーキャンプが伊豆大島において開催されました。8地区から32名のベンチヤースカウトが現地集合で参集。全体プログラムは11月4日の合同営火のみで島内の活動はバディを組んでスカウトそれぞれでの展開でした。



続々大島に到着 VSは現地集合



アドベンチャーキャンプ集合場所 旧大島1団キャンプ場



中野11団バディ



トウシキキャンプ場



記念品



杉並9団&13団バディ



トウシキから見た三原山



全体プログラム：集いの営火

あすなろ地区からは中野11団、杉並9団、杉並13団から計5名が参加。自宅から乗ってきた自転車で、旧大島1団キャンプ場をベースに島内のサイクリングを行いました。他地区のバディはレンタルサイクルを利用したサイクリング組が多かったです。島の南端のトウシキキャンプ場への移動を行うバディもいるなど、天候にも恵まれ参加したスカウト達は大島キャンプを満喫していました。



合同営火の余韻を楽しむスカウト達

第56回ローバー100kmハイク 11月11日～12日

56回を迎えたローバースカウト100kmハイク（RS100km）は、チェックポイント（CP）を巡りつつ、100km先のゴールに24時間以内に到達することがルールです。ルートには信号多数、CP通過の手続きや休憩も必要となるため、**時速5km程度の歩速が必要となる過酷なハイク**となります。今年度は「東京連盟75周年記念」を冠することからOB/OGが特別に参加OK。当地区からは先輩2名が参加しました。

大学や東京内外のローバースカウト+OB/OG**234名**が参加。**完歩者は166名（完歩率71%）**でした。
あすなろ地区からは**14名**がハイクに参加し**12名**が完歩しました。



スタート/ゴールは八王子のひよどり山野営場。東京都西部のルート上に**6つのCP**が設置されました。
あすなろ地区は中間点の**CP3**を甲州街道沿いの築地本願寺和田堀廟所に設置し、**指導者12名とRS9名**で運営に当たりました。



あすなろ地区の参加メンバー ひよどり山野営場でスタート準備

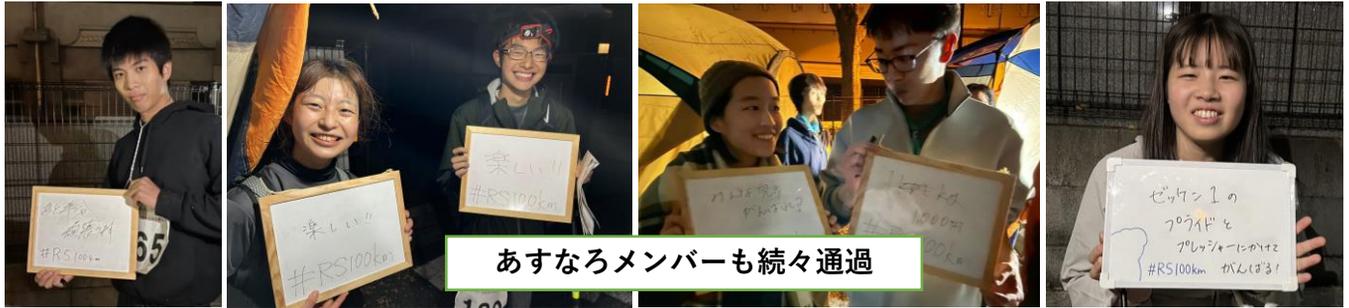


ひたすら歩く 100km先のゴールに向かって

パリピ？

あすなろ地区 チェックポイント3（築地本願寺和田堀廟所）の様子





あすなろメンバーも続々通過



チェックポイント（CP）での奉仕：吉田汐里RS（杉並9団）

4年前にハイクに参加、今回は地区CP3のスタッフを務めました。奉仕を通してCPは多くの方が協力をしながら成り立っている場所だということに改めて気付きました。想像以上に発生するトラブルに対応しながら、応援の声を掛けて次のポイントに送り出します。昔、私がお世話になったスタッフに感謝しつつ、今年は多くの参加者に関われたことを嬉しく思いました。

GOOOOAL！ ひよどり山野営場



あすなろ地区完歩者		総合順位	男女、年齢別順位	タイム
中野8団	村松泰地	51	37	20h06m
中野8団	北川龍	52	38	20h06m
杉並11団	高野夏帆	80	22	20h59m
杉並11団	西村福太	12	12	21h10m
中野8団	沼上志帆	13	1	21h11m
杉並5団	関戸香織	87	23	21h16m
杉並5団	関戸大輔	88	65	21h16m
杉並5団	稲川拓海	101	75	22h00m
杉並11団	吉岡優奈	102	27	22h05m
杉並3団	中村泰葉	103	28	22h06m
杉並4団	都筑瞭佑	115	83	22h24m
杉並11団	奥村政為	125	93	23h06m

ゼッケン「1」背負って完歩しました：高野夏帆RS（杉並11団）

私にとって「100kmを歩く」という大きな挑戦でした。完歩することができたのは、歩くペースやルートの確認をしてくれた同行の皆さん、CPの皆さんの応援やサポートのおかげです。励ましてくれた方々がいたからこそ最後まで諦めずに歩き続けることができました。特にあすなろ地区CPの皆さんからの応援でパワーを頂きました。心から感謝しています。

忘れられない経験となりました。来年も100kmハイクにチャレンジします。



今回は東京連盟75周年を記念して、ゴールした参加者に「完歩」セラカップが贈られました。

ユース実行委員から感謝！：相澤岳琉RS(杉並9団) 山村七海RS(中野8団)

東京連盟のユース実行委員として6月より準備を重ねて来ました。大きな事故やトラブルもなく終えることができたのは、各地区の皆さんの安全管理とサポートのお陰であると実行委員会として感謝しております。地区ローバーとしてはハイク参加13名・奉仕参加11名。今大会に多くの地区RSが参加し関与してくれたことでローバー会の結末が高まったと感じています。



東連実行委員会



地区副コミッショナー（ビーバー部門担当）ご挨拶 中野8団 清田義隆

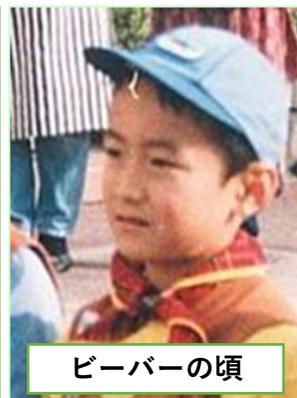


10月より地区副コミッショナー（ビーバー部門担当）を拝命いたしました。コミッショナーの任務は基準の維持と純正な発展に寄与することです。日本連盟・東京連盟が地域と共に歩むスカウト運動を目指す中、あすなろ地区も目標を達成できるよう、責務を果たしていく所存です。

これまで私は、2回のジャンボリー派遣隊参加、あすなろローバー(現:あすなろ地区ローバー)創設、ベンチャー部門円卓などの場で地区の皆様大変お世話になりました。その後、城東地区江東6団に転団しビーバー隊長と団事務局を担当いたしました。見ず知らずの方々活動する難しさや企業団へのプレッシャーに直面しながらも、自分自身を成長させる良い経験になりました。特にスカウト目線に立つ想像力・安定した団運営を行うマネジメント力・地域社会からの期待を果たす責任感を養えたことは大きな財産になりました。今後の取り組みやコミッショナー業務に活かしたいと考えています。

さて、これから私が担当いたしますビーバー部門は、ボーイスカウト運動の入口に当たります。この部門は賑やかで明るい雰囲気がある一方、指導者の皆様は沢山の悩みや課題を抱えていらっしゃると思います。毎回行われる隊集会への準備、幼少の子ども達を惹きつけるアイデア、新しく迎えた保護者の理解、活動支援者の確保、新規入隊の継続的な獲得など、数え切れません。少しでも、区内ビーバー部門の指導者が勇気づけられ、活気のあるビーバー隊集会が各団で展開されるきっかけを提供できれば幸いです。そのため、ラウンドテーブルでは、常に各団指導者に寄り添い、共に課題解決を目指す姿勢を心掛けて参ります。多くの方とお会いできることを楽しみにしております。

あすなろ地区コミッショナーグループの中でも最年少であり、未熟ではございますが、精一杯努めますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



ビーバーの頃

東京連盟75周年記念ビーバーラリー 11月19日

東京中のビーバースカウト680名が参加するラリーが開催されました。テーマは「ひろがる東京観光大使」。あすなろ地区から5個団からスカウト37名・大人11名が参加し、国立競技場周辺に配置された6つのポイントを巡りました。あすなろ地区はVS1名・RS1名・指導者3名+城北地区の皆さんと「マナー」を学ぶポイントを提供。天気にも恵まれ楽しい記念活動となりました。



あすなろポイントの様子



ラリーを楽しむビーバーたち



東京連盟 75周年記念カブラリー 11月19日

東京の14地区千人のカブスカウトが参加した東京連盟75周年カブラリー。あすなろ地区からは8個団からスカウト90名/指導者40名が参加しました。テーマは「ひろがる東京観光大使」。本番前から組集会などでラリーの準備を開始。日本の文化とマナーを考えながら、スカウト達が組ごとに訪ねるポイントを選びコースを設定しました。

ラリーは各団各組最寄りの地下鉄駅からスタート。東京メトロの周遊券を利用し、東京中に設置された38のポイントを組ごとに巡りました。ラリーの途上、会った組同志はハイタッチをして挨拶。団名を聞いてお互いに記録し合いました。11月19日、東京をカブスカウト達が埋め尽くしました。

クイズ：カブスカウト達はどこを訪ねたでしょうか？



東京連盟75周年記念式典 11月23日

11月23日(祝)、都内14地区からの指導者やスカウト、海外や首都圏各県連盟などからのご来賓を含め、約1000名が会場の神田駿河台の明治大学アカデミーホールに参集し、東京連盟75周年記念式典が開催されました。あすなろ地区からは30名の指導者とスカウトが参加しました。

第一部は、ガールスカウトの経験を持つ小池百合子東京都知事のビデオメッセージに始まり、来賓祝辞と特別表彰、海外の地区との友好調印式などが行われました。



明治大学
アカデミーホール



記念式典のステージ

第二部は、14の地区旗入場の後、なごやかな雰囲気地区紹介ビデオの上映、スカウトによる「BSキャンポリー(千葉県佐貫)」「VSアドベンチャーキャンプ(伊豆大島)」の参加報告がありました。地区旗入場は、佐々田詠哉VS(杉並11団)と園田健太郎BS(杉並5団)が凛々しく担当。BSキャンポリー報告では、中野8団の新藤美桜BSと高崎理楠BSが、楽しかったキャンプの思い出をプレゼンしました。式典内でローバースカウト3名が受付と誘導、1名が中国語通訳として奉仕しました。



BSキャンポリーの参加報告を行う
中野8団の新藤美桜さんと高崎理楠さん



プレゼンテーションの感想：
想像よりも人が多く、凄い迫力があって緊張しましたが、いい経験になりました。



あすなろ地区の面々



奉仕参加のローバー達



地区入場を務めた
園田さん・佐々田さん